



第 740 号
発行人 ● 豊丘村公民館
館長 市澤和宏
編集人 ● 長野県下伊那郡
豊丘村公民館報
編集委員会
0265-35-9066
印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
(10月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,294人
女 3,311人
総人口 6,605人
世帯数 2,229戸

9月24日

コロナに負けずに 頑張りました

三保育園の運動会が、九月二十四日(土)に行われました。
台風が近づいて前日まで雨が降っておりお天気が心配されましたが、当日は青空が広がり秋晴れの暑い日となりました。大勢のお家の方や来賓の皆さまにお越しいただき、賑やかな運動会となりました。

パワー全開!! 保育園の運動会

総園長
木村由紀

青い空、ひるがえる万国旗。九月二十四日保育園で、四月から子ども達が楽しんできた遊びをいっぱい盛り込んだ運動会を行いました。子ども達はみんな「大きくなったらこれをやりたい」と、年上の子の姿に憧れを持ち、「自分も!」と試して遊びます。「よいい・ど

ん」で、お友だちと一緒に何回も何回も園庭を走り回る子。足の指にマメを作り、のれるようになるまで毎日毎日繰り返し竹馬にのる子。「見て見て!」と真っ赤になつた手のひらを見せ「一緒にやろう」と友だちや保育士を誘い、手のひらいっぱいにながらマメを作りながらお友だちと刺激し合いながら、様々な遊びを経験していきます。けれども中には、自分が思うようにはできなくて嫌になってしまったり、負けてくやしくて泣いたりすることもあります。小さいながらも心にいっぱい葛藤を抱えながら、お家の方やお友だち、保育士の応援や励ましを力にしながらがんばる姿には胸が熱くなります。そして頑張った分だけできたときの喜びは大きく、その喜びや周りの人



認められることが大きな自信となり、次の意欲へとつながっていきます。
運動会当日はいつもと違う雰囲気緊張する子どももいましたが、大好きなお家の方々やお客様に見ていただき、大きな声援をたくさんいただいて、笑顔いっぱい張り切る姿がたくさん見られました。それだけに楽しい運動会であったと思います。保護者会役員の皆様には当日の進行をお手伝いいただき、運動会がスムーズに行えましたこと感謝申し上げます。またお家の皆様、ご来賓の皆様、たくさんの方の応援をありがとうございました。運動会は終わっ

でも、子ども達の遊びが途切れることなく、縄跳びも登り棒もますます上手になっていきます。今後もやりたい」という意欲を持って前に進んでいけるよう、様々な経験を通して健康な心と体作りをしていきたいと思ひます。

五月四日〜七日付の信濃毎日新聞に、公民館報「とよおか」に関する記事が掲載された。公民館について、「区長会の連戦中止要請に対し全三十三回最後まで載せた」とあった。「区長会の圧力に負けず最後まで載せた」と賛辞するような文面だが、これは的を射ていない。区長会の見解意見が提出される前(昨年四月)から編集委員会で表題と記載内容との乖離について議論し、筆者に連載回数を確認したりしてきた。区長会の見解を受け、十月に編集委員長が再度確認し、改めて「三十三回にて終了」との回答をいただいたのが真相である。

区長会の見解が提出される前から議論し、対応してきたことが肝、勘所なのである。このことに一切触れず「圧力に負けず全三十三回まで掲載を継続した」とは…。以前から議論等をしてきたことが編集委員会の誇り、矜持なのだ。

取材に当たっては、編集(委員会)は素晴らしいとのことだったが、取材意図を明らかにされず、編集会議への同席も要望された(編集委員会としては取材を断った)。蓋を開けてみれば、編集・編集委員会については全く掘り下げられていなかった。編集委員会の真髄もつかず、リニアの残土問題に絡められたことに、「利用された」感を強く持つ。心したい。

輝丘祭を終えて
豊丘中生徒会
女子副会長
織田大原 歩

今年度の豊丘村立豊丘中学校第五十二回「輝丘祭」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮して一日の開催となりました。

今年の輝丘祭は「生徒会員である全校生徒一人ひとりの言葉や考えが活きる輝丘祭にしたい」という思い

一人ひとりが活きる場に 10月1日 中学校輝丘祭

が込められたテーマ「活(いきる)」を掲げて開催されました。そして、このテーマを意識して企画を行いました。それは、毎年全校生徒が一つになってつくり上げる「全校制作」です。今年度は、一人ひとりの手形に輝丘祭への思いを書いてもらい、「手形アート」を行い、全校のみんなが手を挙げて自分の思いを伝えていく姿を表現しました。さら

に、もともとなるデザイン案を募集し、応募作品の中から全校生徒に選んでもらうことで、みんなの意見をより反映させることができました。これらを意識したこと、一人ひとりの考えが活きる今年のテーマにふさわしい全校制作をつくることのできたと思います。また、みんなが主役になれる輝丘祭にしたいという思いから、各クラスで授業を受けているシーンや全校制作

を行っている様子を撮影してまとめた「オープニングムービー」を、当日の開祭式で流しました。一人ひとりの素敵な様子がたくさんつまみ素晴らしい映像ができて嬉しかったです。



無事に終えることができました。関わってくださった全ての皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。

輝丘祭当日は、一日の中に、意見文、英文発表や生徒会企画「とよスポ」に音楽会など、たくさんさんのプログラムがありました。真剣な姿、頑張る姿、そして楽しむ姿や笑顔など、一人ひとりが輝く場面がたくさんありました。

今年の輝丘祭は、多くの方々を支えられて

(小池光好)

段丘

『目標14 海の豊かさを守ろう』 SDGsって何？

公民館長 市澤和宏

●目標14 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し持続可能な形で利用する

14 海の豊かさを守ろう

私たちは

海のない県に生活していません。物理的に身近に海を感じることはできません。しかし、海があるから地球上で生きていけることを理解しておかないといけないと感じます。マイクロプラスチック、海洋資源、うなぎ、マグロなどの海洋生物などはテレビ等で取り上げられていますがこの目標はこれだけではないのです。さて、この目標のターゲットは全部で十。内、具体的な目標

七。具体的な目標を達成するための方法三つです。

地球上の陸地は地球表面の三分の一です。従って三分の二は海です。私たちが生きるために欠かせない水は九十七％が海にあるのです。植物は有名ですが、海が地球温暖化ガスの二酸化炭素CO₂を吸収していることは存じでしょうか？人間の排出したCO₂の三十％は海が吸収してくれています。これにより大気中の濃度の上昇が抑えられているのです。しかし海洋中にCO₂が蓄積され続けると海洋生物への悪影響が出てくるのです。「海の酸性化」がこれです。海の生態系のバランスです。海の生態系のバランス

スが崩れてしまい、私たちにとつての海洋資源も徐々に減ってゆくものと思われまます。産業革命前と比べて海洋酸性度は二十六％上昇しており、現在のCO₂排出率から考えると今世紀末には百～百五十％上昇するとの予想です。酸の中では生き物が生きられないことは容易に想像できます。これを食い止めることが大きな課題なのです。

反面、意外と知られていないのは、海も空気中の酸素を生み出していることです。海藻が茂る藻場から酸素は作り出されています。埋め立て、汚染、温暖化により藻場が失われているのです。これが「海の砂漠化」です。この二点が大きな問題なのです。

陸上活動からの海の汚染は人の活動によるもので

す。プラスチック、排水などの原因は陸上からの影響が八十％と考えられています。これらの要因から海を守り、沿岸から遠くの海洋の持続可能な生態系を維持管理することを常に意識しましょう。

この目標14に対して私たちにできることは何かを考えてみましょう。

①天竜川は海につながっていることを認識しプラスチック、ビニールなどを捨てない

②天竜川は海につながっていることを認識しプラスチック、ビニールなどを拾う

③廃棄物が少ない包装の商品を買う
（参考文献「数字でわかる！こどもSDGs」株式会社カンゼン「国谷祐子と考えるSDGsがわかる本」ぶんけい）

無さ・意気地の無さも手

して手を挙げたのが憧れの君だった。憧れの君が助手席に乗った、谷川連峰山麓の大源太キヤニオンから湯沢駅前までのドライブ。いつもと違う一回りも二回りも大きな車・初めて

の道路と相まって、道中は緊張の連続。のどはカラカラ、頭の中は真っ白。偶然とはいえ、心躍る夢のような出来事だった。

その後、テニスの誘いに応じてくれた彼女を自分の車で最寄りの駅に送ったことがあったが、彼女とはそれっきり。山への情熱の違いに私の勇気の

歌は世につれ～十九話

『もうひとつの土曜日』

…青春のページに想いを馳せて…

上佐原 小池 光好

車を持つことは若い頃の夢だった。運転する私の助手席には居眠りをする彼女。そんな淡い願望も抱かせてくれた。しかし、交通網の発達した東京ではその必要性はなく、駐車場代も高



つながり

南市場 日下部 富次

昨年の八月五日、大きな封筒が届いた。誰かなと思つて差出人を見ると、思い覚えはあるがあまり話したこともなければ顔も覚えていない女性からだった。

昭和四十一年に私が転勤した学校の中学三年生で、生徒会の生活委員長であった。そのとき私は顧問の一人であった。ある集会の時の議事の進め方が見事だったので脳裏に焼き付いていた。

時代は変わって二〇〇六年に、私は自分史として過ぎ来し方を思いつくままに書き留め冊子に纏めて、親しい人に配つたのだ。その中に『生活委員長の説得力』という短文を載せたのだ。それを読んでくれた人が「これは〇〇ちゃんのことだ」と気づき記事をコピーして送つたのだ。この二人は出身校も違いくらいの出会いは親しくなつたのかは知らない。コロナ禍で帰省できないので分らないが、不思議なルートで彼女に届いたのだ。ちょうど彼女が絵手紙に取

り憑かれ、喜んで受け取ってくれる人を探している最中だったのだ。という訳で絵手紙がほぼ毎日届くようになりそれを心待ちにしている老人（私）がいたのです。その仲介をしてくれた友達は出身学校も違うのに、どの様な接点があったのかは分からないが、何種類推し東京の友達まで届けられたか分からないが、何か不思議な縁が繋がったのでした。さらに私の老人グループに団扇を届けてくれるなど範囲が広がっていました。

シリーズ「元氣な高齢者」95 幾多の災難乗り越え掴んだ充実人生

宮下春之さん
八十九歳
柿外土在住



昭和八年に現在地から少し離れた場所で、六人きょうだい（男五女一）の三男として生まれた。家は養蚕を主とした農家であった。近くに住む仲良し五人の同年生とは大人になってからも交友が続いた。中学校を卒業した後、二年間家で農業を手伝ったが、以前から憧れていた船員になり外国へ行くという夢を捨てがたく、十八歳の時愛知県高浜の海員学校へ進んだ。船乗りになるための基本技術を

一年間学び、神戸にあった川崎汽船へ就職し、日本国内を周航する内航船の貨客船に乗務し事務課船員として働いた。始めの内は船酔いに苦しんだがやがて慣れ、憧れの船員として充実した生活を送っていた。しかし一年半ほど経った二十歳の時に、五歳上の長男が心臓麻痺で亡くなるという事態に見舞われ、急遽実家へ呼び戻された。次男がいたが次男は体力面で不安があったため家督には無理との判断から、春之さんが必然的に跡継ぎになったのであった。

家では暫くの間家業に従事していたが、農業では物足りない気持ち拭えず飯田の職業訓練所の機械科に入り一年間学んだ後、松川町の機械加工会社へ入社し五年間勤めた。丁度その頃三六災害に遭い床上浸水の被害を受けたのを機に、現在地（県道傍）へ引越すと共に松川の会社を辞め、機械（プレス機、旋盤他）を購入して自宅敷地内に加工場を構築し機械加工会社を設立した。自動車部品が主な製品であり、時には徹夜で注文をこなすこともあるなどほぼ平常的に注文をいただけたのは幸いであった。

順調に伸びていた注文をこなすため、機械を買い足し工場を拡張する必要に迫られそのための金策には苦労した。そんな状況を乗り越え、順調に操業を続け、二十年間が過ぎようとしていた頃工場が火事に遭い、大切な機械を焼失してしまつた。さらに時を前後して会社の良き理解者であった父親が亡くなったこともあり、会社経営への意欲が減衰し、きっぱり諦め工場を畳むこ

とを決断、りんごおよび野菜作りを主とした専業農家となった。以降約四十年にわたって夫婦共同で農業に携わった苦労が認められ、『農業協力賞』との名目で今年表彰を受けたのを誇りとしている。ただ三六災復興の際の耕地整理により得た五反歩に及ぶ農地を維持していくのが、今では少し重荷になっているのは否めない。二十七歳の時、親戚の紹介で、高森出身で二歳下の四女子さんと結婚した。四女子さんは同居する姑に気遣いしつつ、春之さんの経営する会社を手伝い支えた。公務ではJA理事を三年間、区委員を四年間務めた。テレビはニュース及び動物、自然のドキュメント番組を好み、またスポーツは特に相撲を楽しむにしている。趣味としては囲碁がある。祖父に学んだのが基礎となっており、中学生のころから始めた。若いころ村内の同好会の大会で優勝したことは自慢であるが、今では対戦

文責：桐崎長一



『豊丘村民話集』より

祖母よりの聞き書き(一)
西島好一

この話はみんな、わたしの祖母サイの思い出話でありますので、笑い話とお許しになってお読みください。

田村の村芝居のこと

わたしの祖父新三郎は嘉永四年生まれ、黒船が初めて浦賀に入港した年です。

祖母サイは安政生まれで新三郎とは七つ違いでありました。宗門帳(昔の戸籍)によりますと、明治四年に結婚していますからその前年、明治三年に村芝居があったと思われる。

当時新三郎二十四歳、サイ十七歳。サイは城部落の福沢茂作の長女でした。当時の田村村はまだ貧乏村で、なかなか地狂言(大芝居)を興行できるほどの余裕がなく、若い衆のお付

き合いをしていた吉田村や下市田村の若い衆から、田村村で芝居が打てたら当時貴重品であった砂糖で天竜川をせき止めて、それを渡ってお祝いにいくところからかわれて奮発し、大芝居を興行することとなって、連日夜夜稽古に村を挙げて熱中したのでした。

祖父新三郎は、題名ははっきりしませんが加賀のお殿様の役(わずかのセリフがあるだけ)と、『塩原多助愛馬の別れ』では主役を振られて出演しました。当日になると村中の人たちが総出で、お重箱に馳走を詰めて見物に出かけたのでした。

そのころ新三郎とサイの間で縁談が始まっていたので十七歳のサイは娘心に縁談の相手がどのような芝居をするのかと見物に行ったそうです。

招待されて芝居の見物にご祝儀をたくさん持ってきた市田村の若い衆の席はみんな正座していて、後ろの方から見るとちょん髷が前の人とまっすぐに並んで、一人も横を向いている人がなく、一本の筋のようだった。

さて芝居が始まって第一幕の加賀のお殿様は、見物客に緊張したのか大事なセリフをつかえたけれどもどうやら無事に終わったのでした。

見物していた祖母は娘心に「あんなセリフをつかえるような人にはお嫁に行つてやらないぞ」と心で思ってたそうです。

ところが第二幕が始まって、多助が手塩にかけて育てた愛馬の「青」と涙で別れていく段になると大熱演で、愛馬の「青」も多助の着物の袖をくわえて離さない。見物人も涙を流しての大喝采でした。祖母はこの時、この人ならと心に決めたそうです。この話を一緒に聞いた子供たちは「おひ様のロマン」とはやし立てました。

時の戸長河野銀三郎さんはお役目柄率先してちょん髷を切って村人に示さなければなりません。

お宅を出てお宮に向かう前にも、お母様や奥様の嘆きを思うと話すことができません。黙って家を出られ

たと話していました。

断髪令

(ちょん髷を切った話)

旧幕時代からの習慣で、日本人の男はみんな髪を結って、ちょん髷にして大切にしてきました。ところが御維新となってすべてが一変して文明開化の世となり、ついに明治四年に「断髪令」が施行されて、男子はみなちょん髷を切ることにしました。

この御布令が出て百姓町人もみんな髪を切るというのは大変な騒ぎでした。誰もすすんで髪を切るという人はありません。

戸長様(今の村長さん)からのお達しで、何月何日に男衆は村中お宮に集まって散髪することに決まりました。

てお宮に向かいました。

戸長様がちょん髷を切つてザンギリ髪になってお家に帰られると、玄関に出迎えられた奥様とお母様はそれを見て仰天、ワツと声をあげて両方から取りすがつて泣かれたといひます。

祖母はまだ結婚して間もない夫の新三郎の散髪のことには触れず、戸長様のことに託して語ったのかもしれない。



図書館だより

10月号

△移動図書のご案内▽

十一月の移動図書
一日(火) 伴野勤労者福祉センター

念講演があります。多数のご聴講をお願いします。



(資料館主任 唐澤武彦)

俳句 短歌

夕立やバイク僧行く縋衣の袖
秋茄子の色の極り浅漬す
大雨の去りてオリオン今朝は秋

取り残す大木林檎の高き枝
何もかも爽やか信濃朝の五時
秋光に染まりゆくもの藍深む

飯田線共にのりたる秋の蝶
初嵐さそふ天竜音高し
茄子料理二日続きぬ物価高

三日(木) 小園研修センター
四日(金) 壬生沢福島集落拠点施設
時間 午後八時〜九時

△本の紹介▽
『ジンジャーブレッド
英国伝統のレシピと
ヒストリー』
安田 真理子(著)
内外出版社

英国の伝統のジンジャーブレッドを、歴史と写真、伝統のお祭りなど、様々な事柄を交えて紹介しています。

アンティークなキッチングッズの紹介も載っています。どのジンジャーブレッドがお好みでしょうか。

『ル・パスタン』
池波 正太郎(著)
文藝春秋



週刊文春に掲載されていたエッセイです。おしゃれで文化的な生活が書かれています。『ル・パスタン』は、

磯部セツ子
片桐 洋子
森田 恵子
木下 真水
松岡 照子
宮下 純子
林 恵美子
丸山 時子
矢島千勢子

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

フランス語で暇つぶしという意味です。フランスでは自分の趣味や特技を謙遜してそういうらしく、そこからタイトルを決めたのだそうです。

外來の蔓のはびこる夏野かな
芋虫に油断のならぬレモンの葉
夫の忌や身に入む曲の流れ出る
もず鳴くや入日さし込む下校児に
稲刈って鳥入れかはる伊那段丘

〈とよおか短歌会〉

「ピアノを練習したね」二百回音楽会の孫らに拍手
庭先にビニール製のプール置き會孫の歓声真夏日続く
本棚の広辞苑他ブリタニカ スマホに譲り姿消すなり
目醒めて今日の手帳を順序だてて五時起き草取りしよう
送り火の炎は雨にうたれつつ煙はさらに軒先昇る

背筋立て息を整え前を見ろ こころの中の声が背を押す
都会の児子蛙追ってかけまわりおやつもそこそこ又庭に出る
樺太に侵攻したるもソ連なり若き電話交換手集団自決
(終戦後の八月二十日 南樺太真岡郵便局女子交換手九人集団自決)

福澤 郁文
毛涯百合子
大原真由美
福澤 龜人

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

福澤 勝美
原 美風
市沢 照子

〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「文」 久保ひろし 選

卒文に淡い恋慕をにじませて 福沢 勝美
一文を書くのに辞書がずつと手に 原 美風

古代米縄文人に思い馳せ 市沢 照子
軸吟：性格が漢字に出てる男文字

▼課題「切」 互選
憤り切なく悲しバスの事故 林 もも子
きつぱりと切れぬ訳有る腐れ縁 西元 峯子

切なさ空の水筒ひしひしと 山本 義彦
庭先に百合の一輪客迎え 安田 喜子

カタカナ語スマホにあつて辞書になく 久保ひろし
軸吟：秋風や物価は上がる円下がる

軸吟：秋風や物価は上がる円下がる

軸吟：秋風や物価は上がる円下がる

～シリーズ～ 豊丘の自然

No.225

ヤマネ（ヤマネ科）



今から五十五年近く前になるだろうか。私が勤めていた志賀高原生物研究施設での記憶。コガラ（鳥）のナワバリ調査をしていた三月。まだ残雪は二メートル近くはあったと思う。小さな雪穴に茶色い物体を見付けた。それが私が初めて知ったヤマネだった。写真は撮ったのだが、その後の事は覚えていない。

さて、ここに紹介したヤマネは下條の石毛さんから頂いたもの。あらためて思った。飯島町で確認したセスジイトトンボ、台城橋の巢箱で繁殖したブッポウソウのことも記録しておかなければ。そして、最後に「来年はアブラゼミが大発生する。私にとっては最後のチャンスかも」と記す。

（山田 拓）

九月十三日、最高気温が三十四℃（役場観測点）に達したこの日、恒例の村民ゴルフ大会が開催されました。会場の高森カントリークラブは標高が六百～八百mで、木々に囲まれてやや涼しいかとも思われますが、プレーされた皆さんは口々にとても暑い日だったとおっしゃっていました。プレー後の懇親会は、募集時には参加される方にコロナの抗原検査をしていただいて開催するよう計画いたしました。が、やはり自粛することとなり、表彰式も縮小して実施されました。なお、今回は二十五回目の記念大会ということで、参加された方全員に賞品と参加賞が用意されました。来



優勝した木下さん(左)

- 優勝 木下 和章
準優勝 北村 仁
三位 立木 秀和
四位 前野 健太
五位 竹村 敬春
六位 筒井 仁介
七位 砂場 雅俊
八位 三石 和夫
九位 田中 孝志
十位 片桐 久典
特別賞（女性1位） 榎原ゆかり
ベストブロー賞 砂場 雅俊

だいた企業・団体の皆様、協賛賞品をご提供いただいた企業の皆様に、深く御礼申し上げます。
（教育委員会事務局 松村幸紀）

第25回記念大会 豊丘村民ゴルフ大会

3年連続9月開催 14名参加

第5回 公民館学習会 笑って動いて健康に



九月十四日に第五回公民館学習会が開催されました。九月とは思えないほどの残暑の中でしたが、多くの方にご参加いただき開催することができました。今回は、南信教育事務所飯田事務所の熊谷繁指導主事を講師にお迎えし、「体ほぐし・心ほぐしで健康づくり」と題した講演をいただきました。講演といっても、初っ端から講師と参加者でじゃんけん対決をするなど、ただ座って聞くだけではない、まさに体験型の講演でした。じゃんけんの他にも、特定の数字の場所を手をたたくゲームや懐かしの「あっち向いてホイ」、音楽に合わせて腕を動かすゲームなど、体を動かしながら大いに笑



い、心もほぐれていく時間を過ごしました。初対面の人であっても、年代が違ってても、一緒に楽しめるのがスポーツであること。そして、チャレンジして失敗しても続けることでだんだんコツを覚えて、出来るようになっていく過程を楽しむのもスポーツの醍醐味であること。これらの経験を通じて、体と心がより健康になっていくことを、今回の講演を経験して学ぶことができました。
（公民館主事 菅沼智子）

私のほっとするとよおか 豊丘の街角ピアノ



「駅ピアノ」というTV番組を見られた方も多いのでは。英国が発祥の「街角ピアノ」。今や日本中で増殖中ですが、我が豊丘の道の駅にあるのもご存知の通り。保育園に新しいピアノが入る際もつたないからと再デビュー。このピアノが和ませくれること、くれること。我が子の未来は反田恭平（今年のシヨパンコンクール二位）かと熱き眼差のお母さん（勿論私の

感想ですが。早朝の誰も居ない時間、没我の境地に没る人、近隣の街から定期的にやって来ては度胸試しを楽しむ人などなど。その方が言うには、飯田・下伊那で自由に弾ける街角ピアノがあるのは豊丘だけだと。弾く人、聴く人それぞれの人生が溶け合い至福の刻。豊丘のほっとする空間がそこにあります。

（中芝 寺沢真勝）

あなたの『ほっとするとよおか』をお寄せください
このコーナーは、豊丘村の中であなたが『ほっとする』場所、人、空間、食べ物、動植物など、なんでも自由に 300 文字でご紹介ください。（写真は1枚）



撮影が基本となっています。

いちばん身近な被写体人物があります。しかしただカメラを向けて撮ることなら誰でも簡単なのですが、男性と女性では設定の段階で大きく違ってきます。今回は女性（子供）の撮影ポイントをお話ししてみます。人物は最初の写真のようにAからDとフルショット

切り取るポイントを見よう
細かく見てみましょう
Aでは顔を中心に笑顔など見せる側に写る写真に適しています。肩を少し入れることで顔の安定感が増します。りんごの会話を表現しましたが、女性や子どもの場合じつと見つ



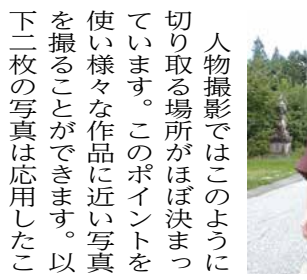
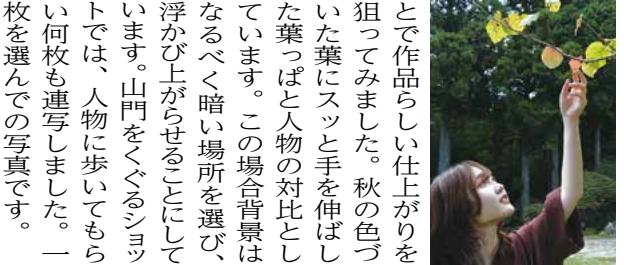
は手の動きや仕草が重要となってきます。Cは腰から上の多分一番用いられるだろうショットです。人物では腰の存在がとても重要で、バストとウエストの間か



Aはアップショット（顔が中心）で、パスポートなどに用いられます。Bはバストショット（胸から上）で、顔を安定させるポートレートなどに用いられています。Cのウエストショットは背景を意識して人物を際立たせるときに用います。Dは膝から上の二ショットです。さらに背景の中の人物を表現するときによく用いられるでしょう。全身を入れるフルショットで注意することは、足の先はカットしないことです。つま先までしっかりと入れ込みましょう。旅行など場所の中の人物の表現で、背景が主役で人物は脇役などのときに多用されています。この場合はカメラを横にした構図が一般的です。



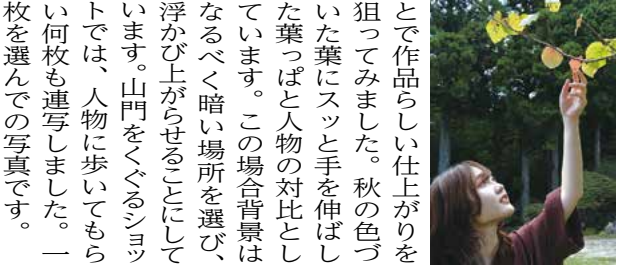
この撮影では不安定な写真となることが多いのです。Dの切り取るポイントは、二ショットという膝をちよっぴり出した可愛らしいショットとなっています。どこに居るのかを表現する場合によく用いられますが、めてくる表情を狙うと良いでしょう。Bは胸から上の手と身体と顔の表現に適しています。背景はシンプルにすることでより人物の表情や仕草が生きてきます。



ここからは身体のしなりが大切となります。ただポツンと立つだけでは面白味が出ませんから、とにかくモデルの人物に動いてもらうことが良いでしょう。



今回のカメラ側の設定はコントラスト（上げるとメリハリ効果が出る）設定をあえて弱め、曇りの日だったため光は暗部まで回り込んでいたためポートレートとしては撮りやすかった。



モデル・豊丘在住のSさん 宮下正弘